



EVRI 教育ビジョン研究センター

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつづつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。

第24回定例セミナー： 「日韓の社会科教科書に おける『日韓基本条約』 記述の比較・分析」 を開催しました



活動日時 2019年8月2日(金)18:00-20:30

活動従事者

金鍾成

社会認識：守谷富士彦(D2), 宅島大堯(D1), 両角遼平(D1), 小栗優貴(D1)



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター(EVRI)」は、教育の専門家ユニットの教育学研究者クラスターに関連し、2019年8月2日(金)に第24回定例セミナー「2019年度東アジア社会科教育シンポジウム 日韓の社会科教科書における『日韓基本条約』記述の比較・分析」を開催しました。本セミナーでは、広島大学大学院教育学研究科と済州大学校大学院の大学院生らが、各国の社会科教科書における日韓基本条約の記述を分析した結果を発表しました。

第1部では「サンフランシスコ講和条約」「日韓基本条約」「日本軍『慰安婦』」「強制徴用」という四つのキーワードを設定し韓国の社会科教科書を批判的談話分析で読み取った韓国側の発表が行われました。

第2部では、日本の社会科教科書において日韓基本条約が登場する箇所を分析し「国交を〇〇した」「朝鮮半島の唯一の合法的な政府」「植民地支配」「解決」「金額・賠償／補償」「関連事象」という六つのコードを抽出した日本側の発表が行われました。

第3部のディスカッションでは、研究方法論の是非、社会科教科書に表れている選択と排除の原理が主に議論され、両国の教科書だけではなく、それを分析する研究者の認識枠組みの違いも浮き彫りになりました。

最後のまとめとして、EVRIのセンター長である草原和博教授は、両国の教科書と教科書研究における共通点にも目を向ける必要性を指摘し、今後の研究を発展させるための提案を提示しました。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター (EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

<http://evri.hiroshima-u.ac.jp/>

EVRI HP/Facebook

